

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

- 同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・それぞれの地域に対応したテラスをお選びください。
一般地域600タイプ→耐えられる積雪量の目安20cm相当〔600N/m² (61.2 kgf/m²)〕
特殊地域1500タイプ→耐えられる積雪量の目安50cm相当〔1500N/m² (153.0 kgf/m²)〕
特殊地域3000タイプ→耐えられる積雪量の目安100cm相当〔3000N/m² (305.9 kgf/m²)〕
- ・本製品は、タイプ・サイズごとに設置可能な階数が決まっています。右記の表にしたがって取付けてください。
- ・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- ・他社商品（バルコニーなど）と組合わせて設置しないでください。
- ・高い建物のそばや周りに障害物がなく、直接強い風が吹くような場所では補強プレスで製品の補強をしてください。
- ・母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により製品が破損するおそれがあります。
- ・風当たりの強いところでは風が抜けなくなりますので、テラスの周囲を囲わないでください。
- ・崖っぶちなどの高低差のあるところには設置しないでください。

■セイバーテラス 下止めタイプ

	1階	2階	3階
3・4尺	○	○	○
5～7尺	○	○	×



●躯体への固定

- ・垂木掛け、柱壁付固定部品は柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。躯体位置が分からない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けしないでください。
- ・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけで固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。
- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

●部材の固定

- ・組立てねじ・ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中緩まないように締付けてください。

●取付け時の足場について

- ・取付け時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。

●基礎について

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・海砂を使用の場合は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物（給排水管など）に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地では凍上線より下まで柱を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱（屋根柱は除く）には水抜きできるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱間の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）にとり、その間は、重たいものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。
- ・コンクリート（又はモルタル）に急結材は絶対に使用しないでください。

●パネルについて

- ・屋根パネルは当社指定品をご使用ください。
- ・屋根の取付けは垂木へののみこみが左右均等になるようにしてください。パネルが強風により、飛散するおそれがあります。

●取付け上について

- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ・前枠の内観右側にブランドラベルが張ってあります。間口切詰めをする際には、ブランドラベルがなくならないようにしてください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理

- ・アルミ形材が垂鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリングについて

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

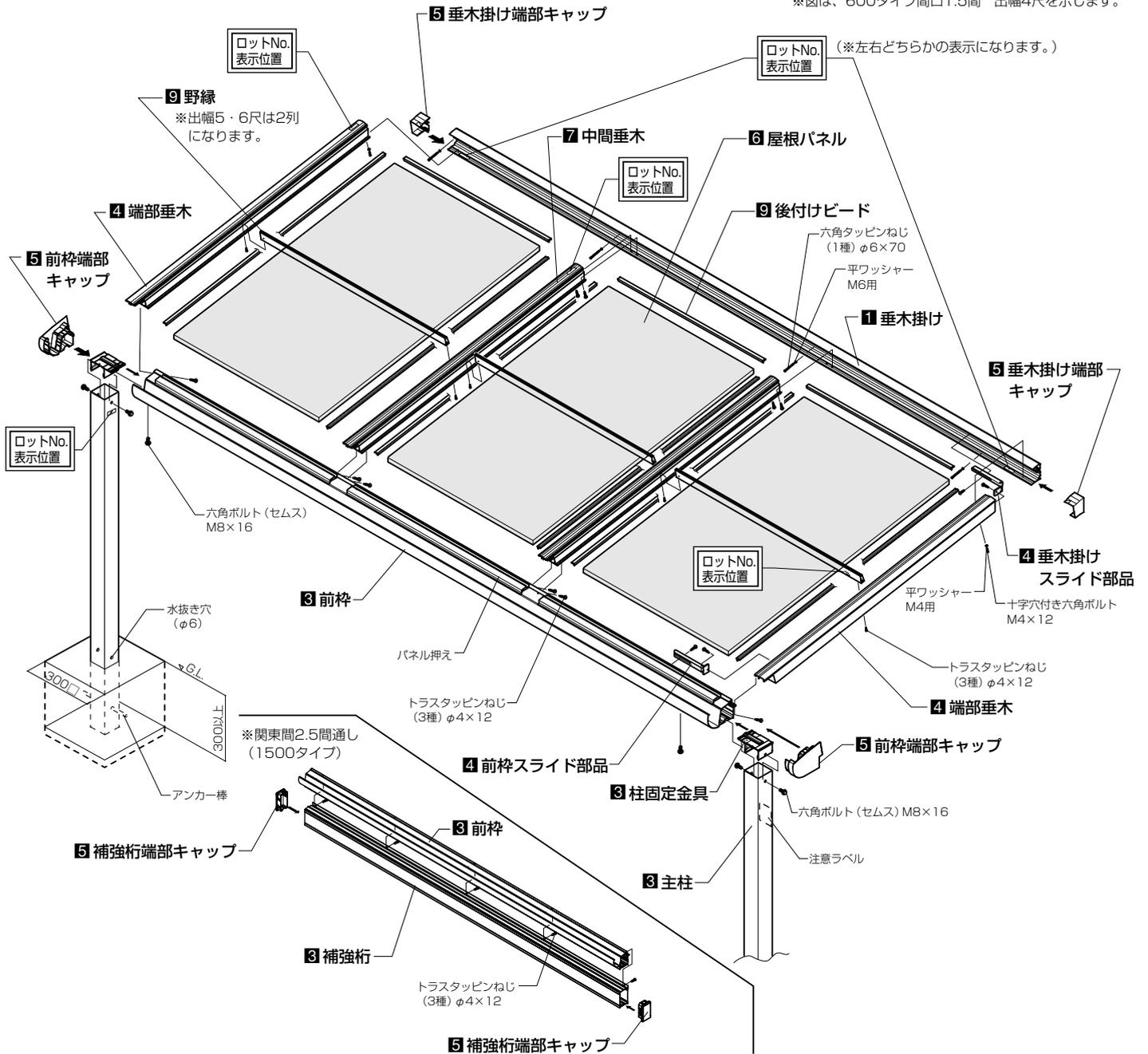
■シーリングメーカー

・信越化学工業	シーラント72
・東芝シリコン	トスシール380
・東レシリコン	SE960

■取付け上のお願い

- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- 取付けは専門業者が行ってください。
- 当社指定の付属品以外は取付けしないでください。

※図は、600タイプ間口1.5間 出幅4尺を示します。



■取付け順序

1 垂木掛けの固定



▲注意

- シリコンシーリングを行う場合は指定のアルコール系コーキング材を使用してください。
- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・東レシリコン SE960

■取付け詳細

1 垂木掛けの固定

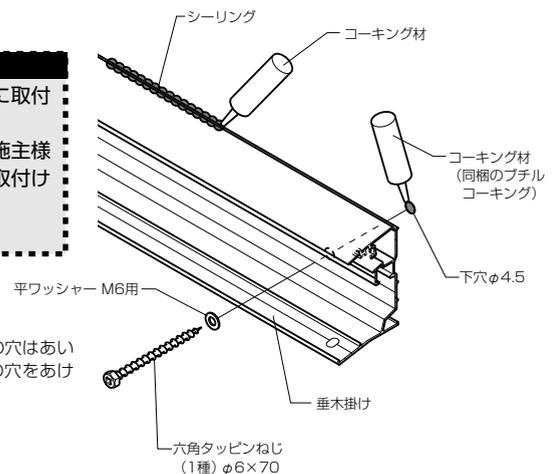
- 垂木掛けを躯体に取付ける際、必ず水準器で水平を出してください。

▲注意

- 垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。
- 躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

【関西間・九州四国間の場合】

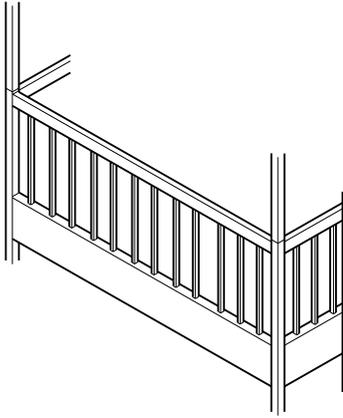
- 関西間・九州四国間の場合、垂木掛けに躯体取付け用の穴はあいていません。柱および間柱の位置に合わせて、φ6.5の穴をあけてください。



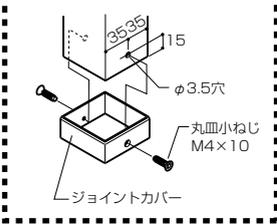
柱(バルコニー連結)の取付け

※ブロードステージ接続用柱セットを使う場合は、同梱されている取付け説明書の方にしたがって取付けてください。

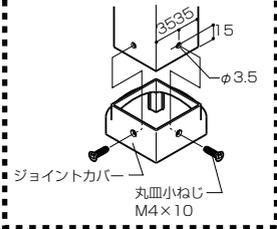
※ガーデンステージ接続の場合はアクトステージA型を参照してください。



A部詳細図



B部詳細図

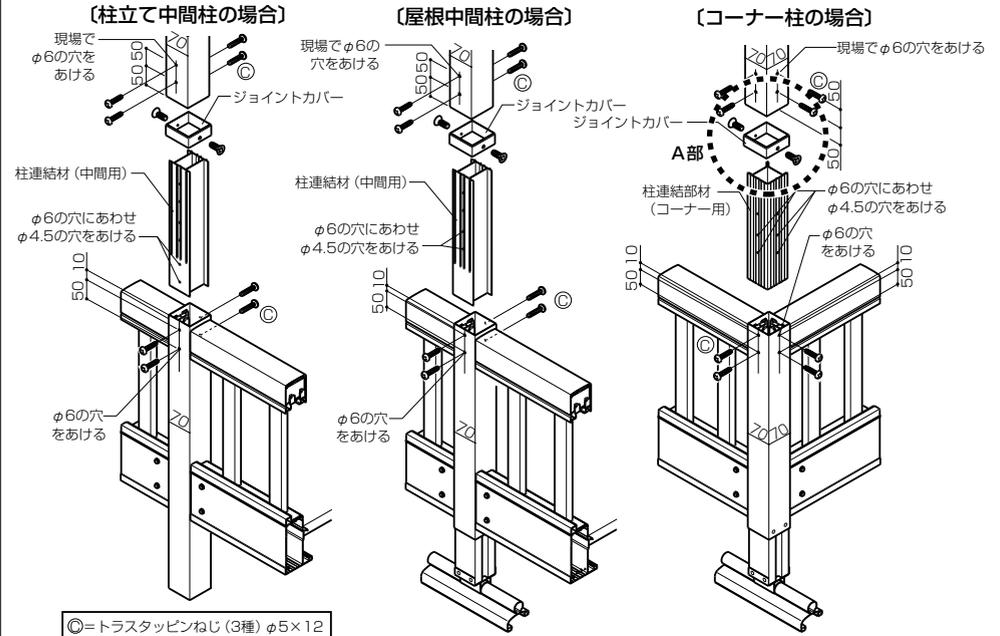


柱(バルコニー連結)の取付け

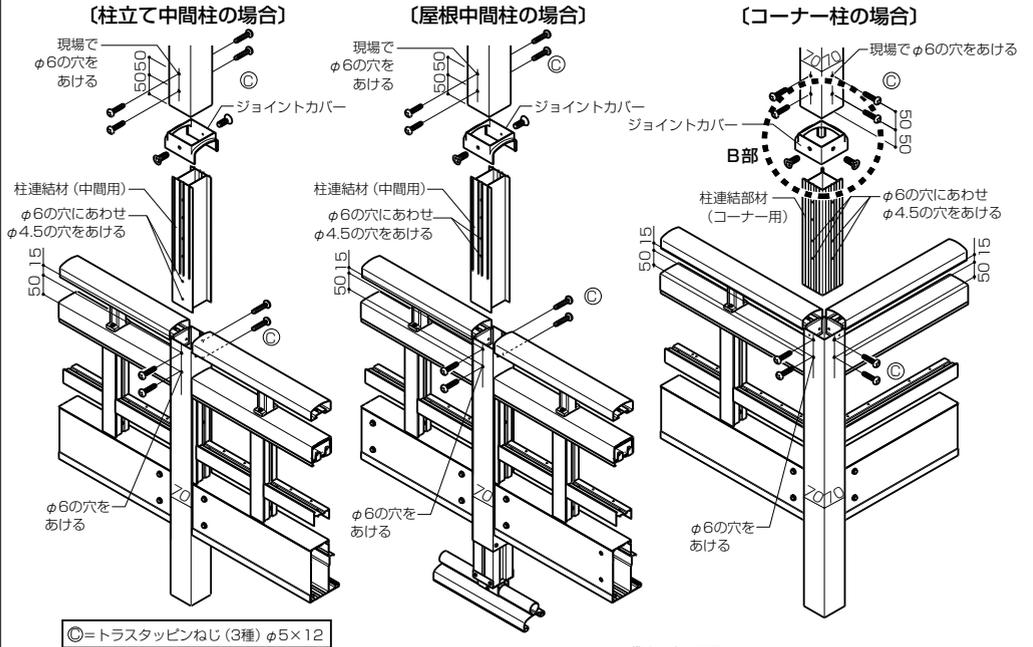
※注意ラベルが必ず内側にくるように設置してください。

- ①屋根柱を柱連結材に固定します。
- ②下図の要領にしたがい、柱を連結してください。

●アクトステージA型の場合



●アクトステージB型の場合



●造付けバルコニーに取付ける場合

※注意ラベルが必ず内側にくるように設置してください。

① 部品の取付け

●躯体に柱壁付用固定部品を取付けます。

▲ 注意

●柱壁付用固定部品は必ず柱・間柱などの構造材に固定してください。

※固定部品の間は600mm以上あけてください。

② 柱の仮止め(垂直出し)

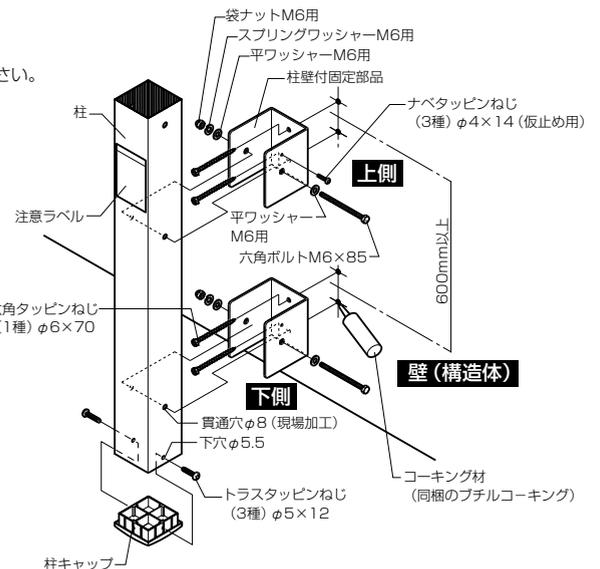
- ①柱に上側の部品固定穴をφ8(貫通穴)で加工してください。
- ②柱を上側の部品に取付け、垂直を出して、ねじで仮止めします。

③ 柱の固定

- ①下側の部品にいている穴に合わせ、φ8(貫通穴)をあけます。
- ②ボルトで柱を固定します。

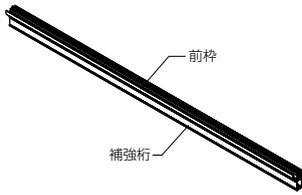
▲ 注意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。

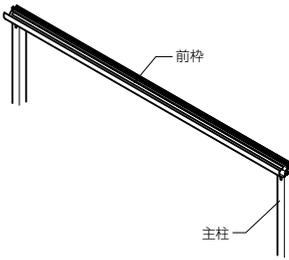


3 柱-前枠(補強桁)の取付け

- 前枠-補強桁の取付け
関東間2.5間通し(1500タイプ)



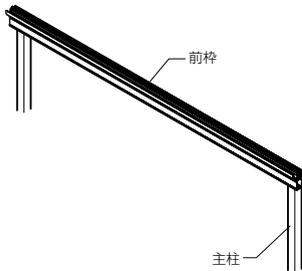
- ①柱固定金具と前枠(補強桁)の固定
- ②柱固定金具と柱の固定



▲注意

- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

- 柱-前枠(補強桁)の取付け



3 柱-前枠(補強桁)の取付け

※前枠の内観右側にブランドラベル(商品名シール)が張ってあります。間口切詰めをする際には、ブランドラベル(商品名シール)が残るように切詰めてください。

<前枠-補強桁の取付け(関東間2.5間通し(1500タイプ))>

<造付けバルコニーの場合>

- ①前枠にφ3.3の写し穴をあけた後、前枠と補強桁を取付けてください。
- ②図のように前枠に雨どい部品を取付けてください。
- ③柱固定金具を柱固定裏板に引っ掛けたまま、前枠(補強桁)の溝に挿入し、ボルトで仮固定してください。④の端部垂木を取付けた後、直角を出して固定してください。

※前枠(補強桁)取付けの際は、前枠(補強桁)が柱から落ちないようにロープで仮止めするなど十分にご注意ください。
※柱固定裏板は柱固定金具にテープ止めています。

- ④柱固定金具を柱に差込み、固定してください。

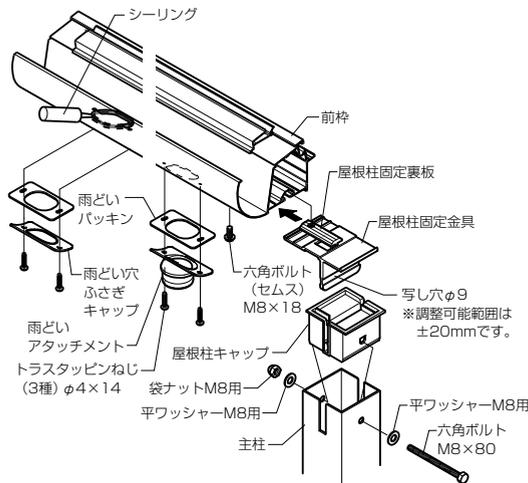
<屋根の場合>

- ①図のように前枠に雨どい部品を取付けてください。
- ②屋根柱固定金具を屋根柱固定裏板に引っ掛けたまま前枠の溝に挿入し、ボルトで仮固定してください。④の端部垂木を取付けた後、直角を出して固定してください。

※前枠取付けの際は、前枠が柱から落ちないようにロープで仮止めするなど行ってください。

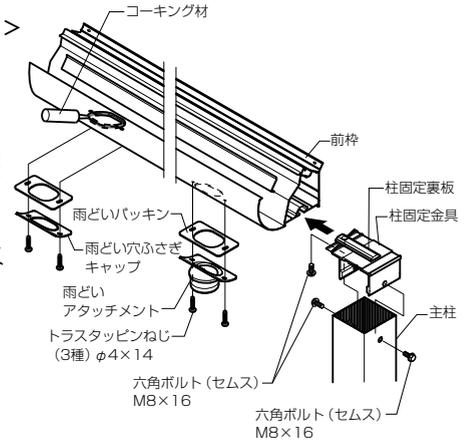
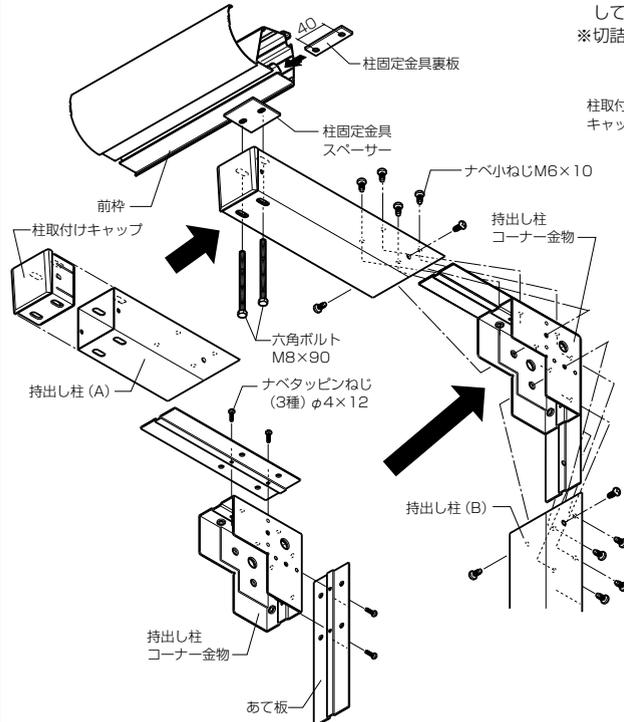
※屋根柱固定裏板は屋根柱固定金具にテープ止めています。

- ③屋根柱キャップを柱に差込んでください。
- ④屋根柱固定金具を柱に差込み前枠の位置を決めたら、φ9の穴を屋根柱固定金具にあけ固定してください。



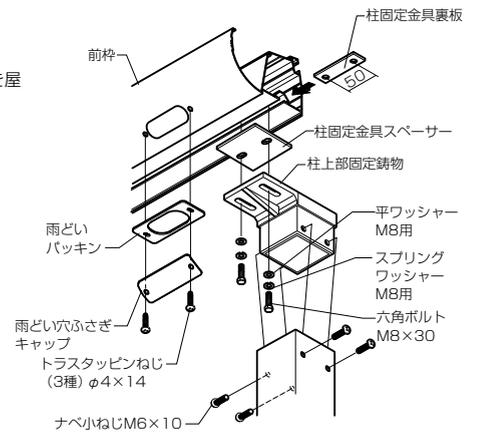
<持出し柱の場合>

※はじめに必ず柱取付けキャップを取付けてください。



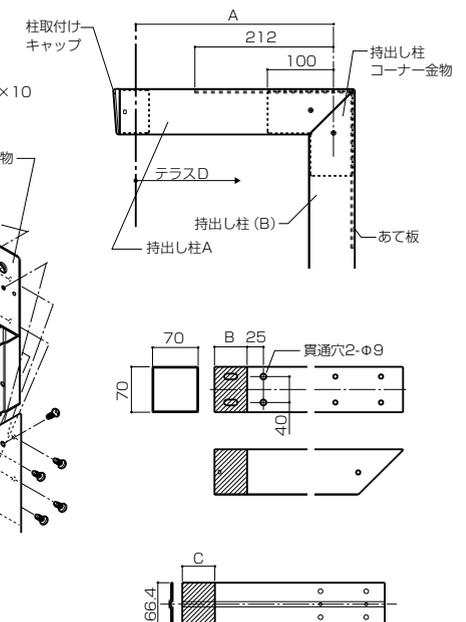
<ブロードステージの場合>

- ①図のように前枠に雨どい部品を取付けてください。
- ②前枠の溝に裏板を挿入します。
- ③柱上部固定物を柱に取付けた後、図のように前枠に固定してください。



<持出し柱の切詰め>

- 図、切詰め寸法計算式および加工図より、切詰め加工してください。
- ※切詰め寸法は180mmまで可能です。



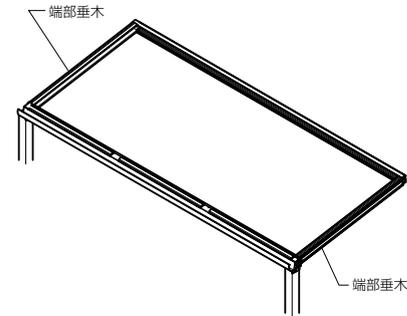
4 端部垂木の取付け

- ①端部垂木の取付け
- ②スライド部品の取付け

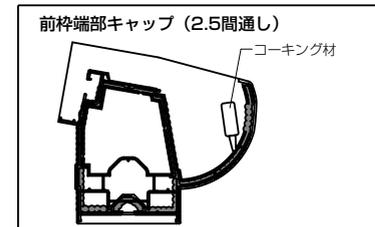
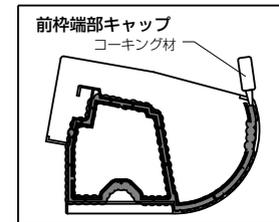
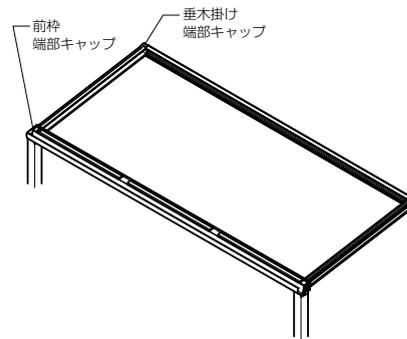
▲注意

●シリコンシーリングを行う場合は指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・東レシリコン SE960



5 キャップの取付け①



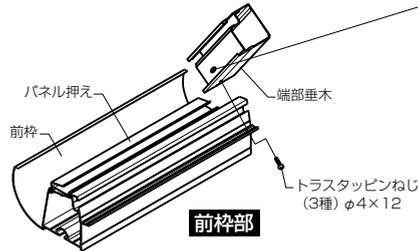
▲注意

- 指定の個所に必ずシーリングしてください。
- シリコンシーリングを行う場合は指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

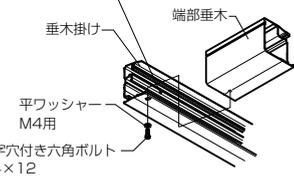
- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・東レシリコン SE960

4 端部垂木の取付け

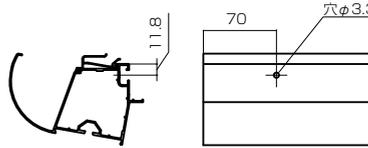
- ※現場で下止める方向を決めてください。
①図のように端部垂木を前枠・垂木掛けに取付けてください。



※ここにしている穴は使いません。同梱の穴ふさぎシールを張ってください。(端部垂木前後2カ所、垂木掛け1カ所)

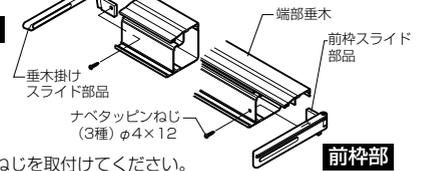


- ②次に、端部垂木を下止める側の前枠に穴をあけてください。

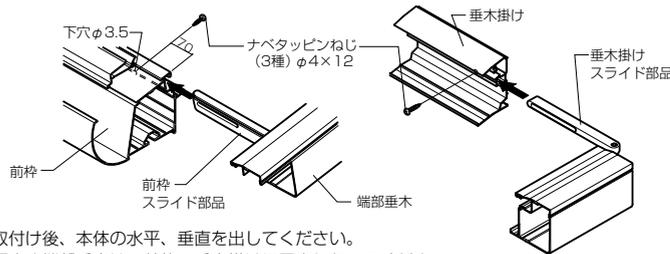


- ③図のように下止める側の端部垂木にスライド部品を取付けてください。

垂木掛け部



- ④図のようにスライド部品を取付けた端部垂木を前枠、垂木掛けの溝に挿入しねじを取付けてください。



- ⑤取付け後、本体の水平、垂直を出してください。

※下止め端部垂木は、前枠、垂木掛けに固定しないでください。

※スライド部品は、前枠側、垂木掛け側に必ず固定してください。片側だけの固定は部品に無理な力がかかり、破損するおそれがあります。

5 キャップの取付け① ※4「端部垂木の取付け」で端部垂木を取付けた側のみ

- ①補強桁端部キャップにシーリングをした後、補強桁に取付けてください。

トラスタッピンねじ (1種) φ4×18

※補強桁端部キャップは、前枠端部キャップを取付ける前に取付けてください。

※補強桁B・C端部キャップの場合は、補強桁端部キャップにシーリングをした後、補強桁にねじ止めしてください。

トラスタッピンねじ (3種) φ4×12

②前枠端部キャップに図のようにシーリングした後、前枠に取付け、さらに前枠内部をシーリングしてください。

③図のように前枠に下穴をあけ、前枠端部キャップをねじ止めしてください。

※前枠2.5間通しのとき、前枠端部キャップを取付けるねじはトラスタッピンねじ(1種)φ4×18です。

④垂木掛けキャップにシーリングした後、キャップを取付けてください。

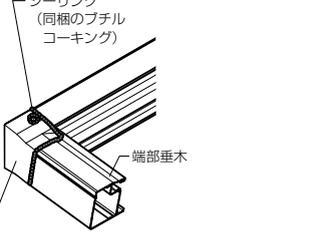
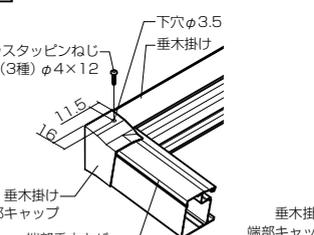
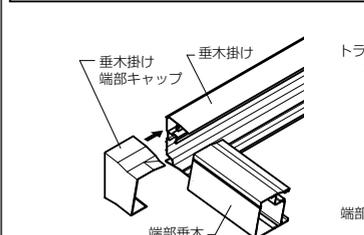
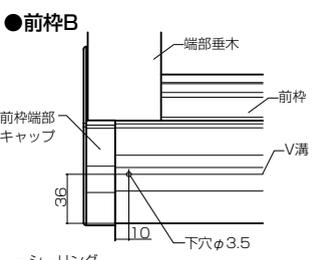
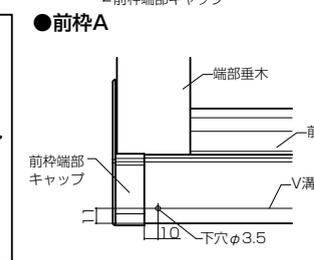
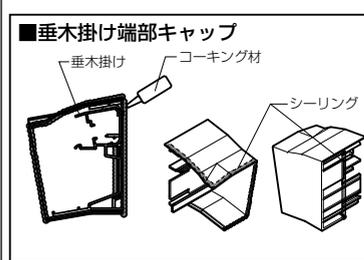
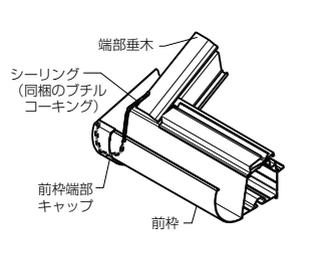
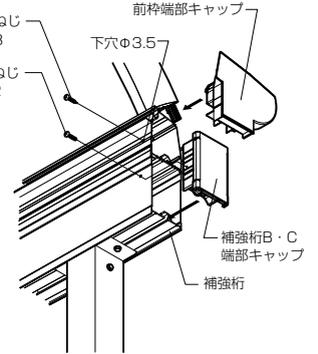
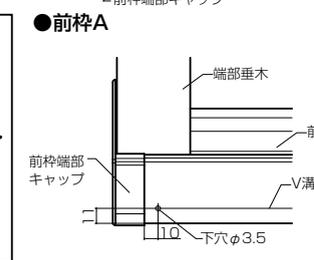
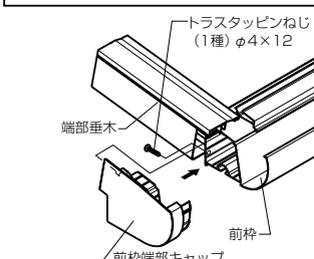
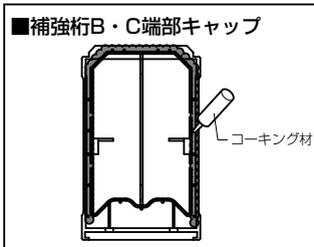
⑤取付けた端部キャップに下図を参考に下穴φ3.5をあけてください。

※障害物などによりねじの取付けが不可能な場合は、下穴加工およびねじ止めは不要です。

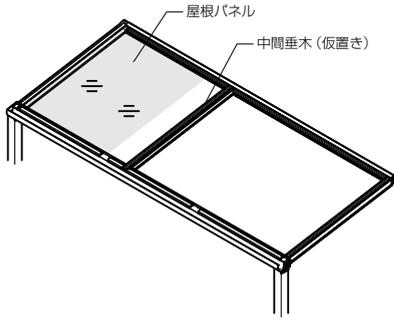
※下穴は垂木掛けの形材まであけてください。

⑥端部キャップを手回しドライバーでねじ止めしてください。

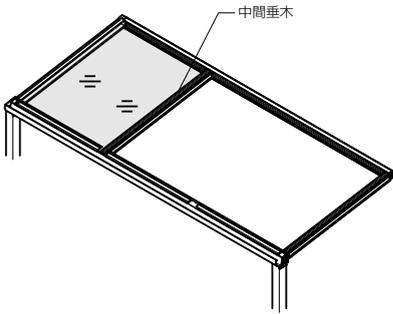
⑦ねじ止めた後に、垂木掛け端部キャップの上部に図のようにシーリングしてください。



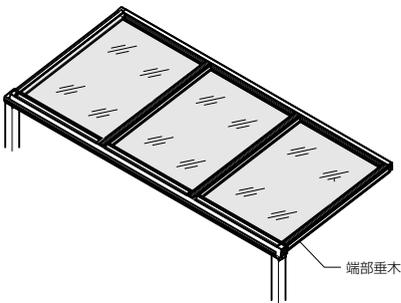
6 屋根パネルの取付け



7 中間垂木の取付け

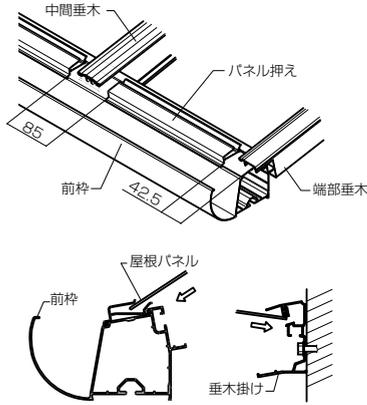


8 端部屋根パネルおよび端部垂木の取付け



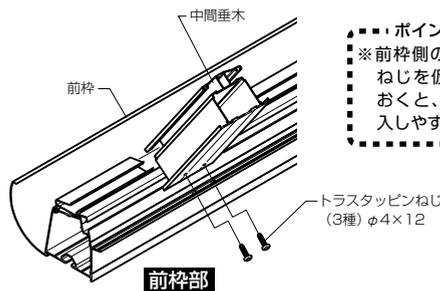
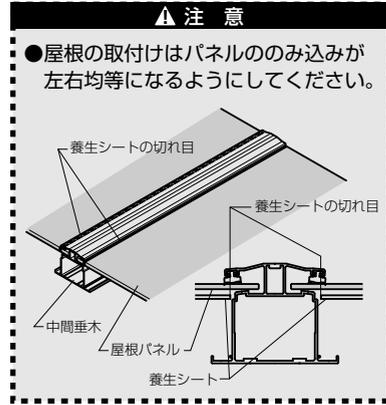
6 屋根パネルの取付け

- ① 中間垂木をパネルの側面に仮置きしておきます。
- ② パネル押えを図の位置に合わせてください。



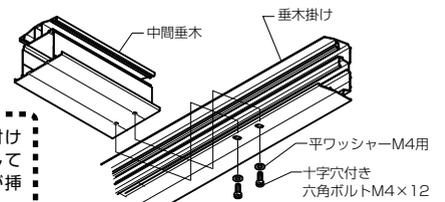
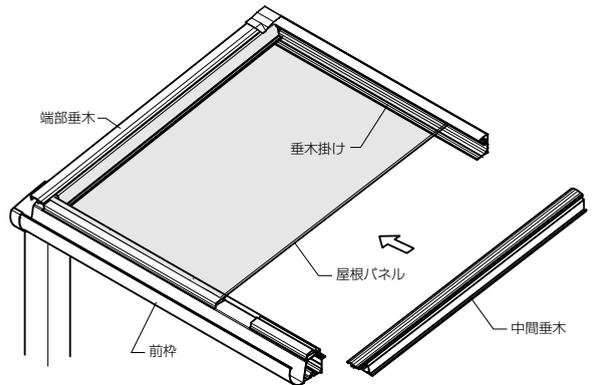
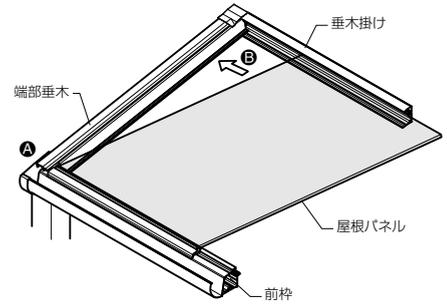
7 中間垂木の取付け

- ① 仮置きしてあった中間垂木を垂木掛け側から前枠に向かってパネルを挿入しながら取付けます。
- ② 中間垂木を図のように、前枠・垂木掛けに取付けてください。



前枠部

- ③ パネルを図のように前枠と垂木の接合部 (A部) から挿入し、垂木掛け側 (B部) へ順に入れてください。



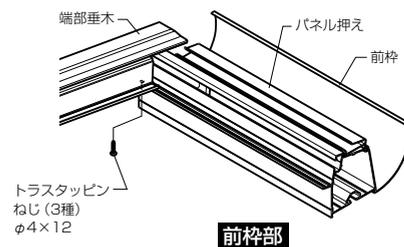
垂木掛け部

●ポイント
※前枠側の中間垂木取付けねじを仮止め状態にしておくと、次のパネルが挿入しやすくなります。

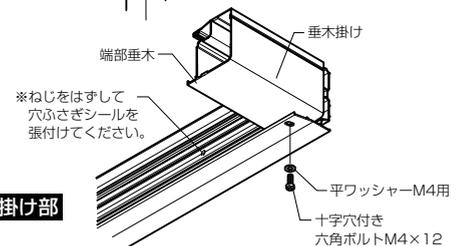
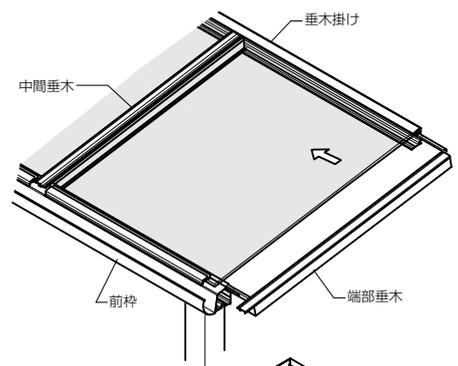
8 端部屋根パネルおよび端部垂木の取付け

- ① 端部垂木をずらし、屋根パネルをスライドし取付けた後、図のように端部垂木を取付けてください。
- ② 取付け後、垂木掛けに取付けたスライド部品用のねじを外し、穴ふさぎシールを張ってください。

※端部垂木をスライドする際は、無理な力をかけないでください。部品が破損するおそれがあります。



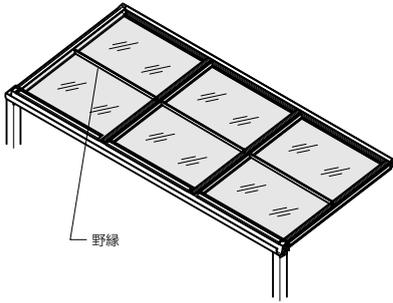
前枠部



垂木掛け部

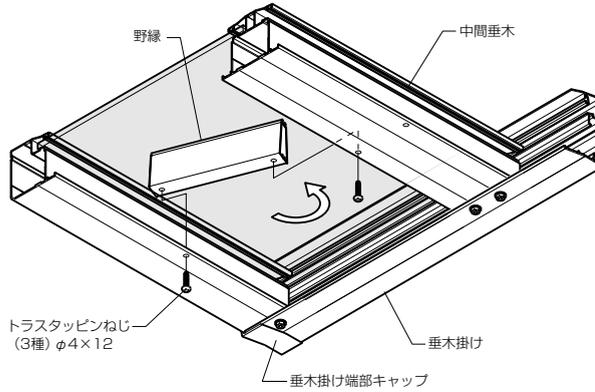
※ねじをはずして穴ふさぎシールを張ってください。

9 後付けビード・野縁の取付け

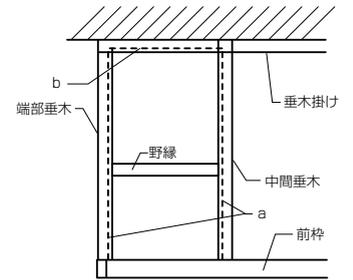


9 後付けビード・野縁の取付け

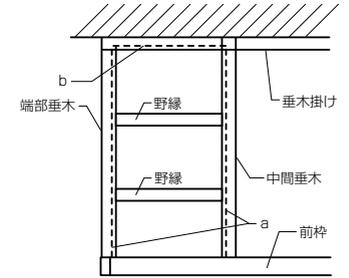
- ①垂木掛け、垂木に後付けビードを取付けてください。
- ②野縁を屋根パネルと垂木のフィンとの間で、回転させてセットし、ねじ止めてください。



●3尺・4尺タイプ



●5尺・6尺タイプ



■後付けビード使い分け表

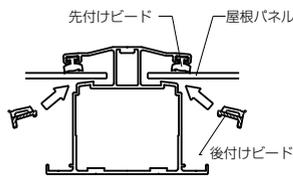
●垂木側

タイプ	記号	3尺	4尺	5尺	6尺
セイバーテラス	a	850	1155	1459	1764

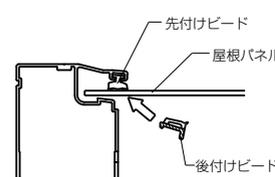
●垂木掛け側

タイプ	記号	関東間	関西間・九州四国間
共通	b	895	995

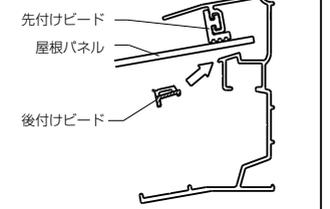
■垂木



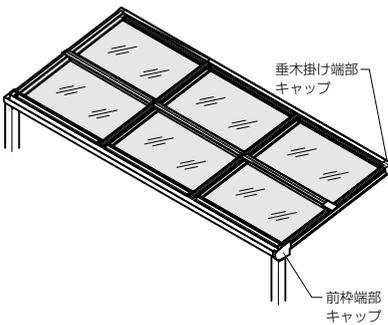
■端部垂木



■垂木掛け



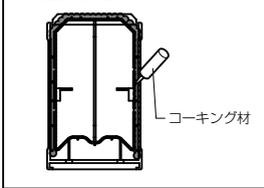
10 キャップの取付け②



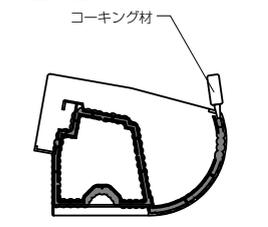
10 キャップの取付け②

- ①補強桁端部キャップにシーリングをした後、補強桁に取付けてください。
※補強桁B・C端部キャップの場合は、補強桁端部キャップにシーリングした後、補強桁にねじ止めてください。
- ②前枘端部キャップにシーリングした後、キャップを取付けてください。
※補強桁端部キャップは、前枘端部キャップを取付ける前に取付けてください。
- ③図のように前枘に下穴をあけ、前枘端部キャップをねじ止めてください。
※前枘2.5間通しするとき、前枘端部キャップ取付けるねじはトラスタッピンねじ(1種)φ4×18です。

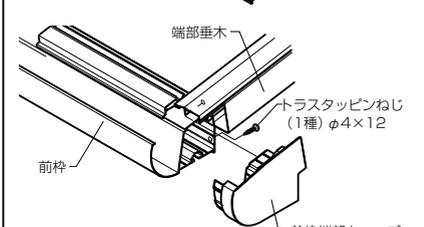
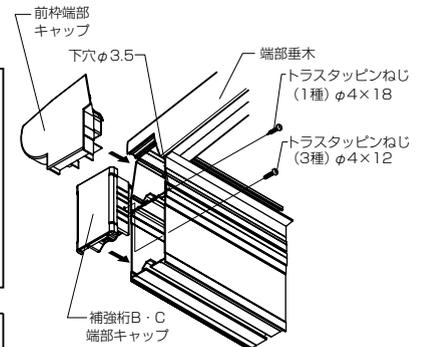
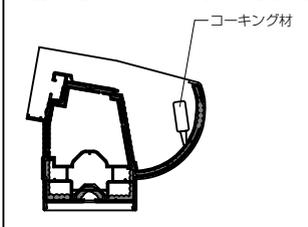
■補強桁端部キャップB・C



■前枘端部キャップ



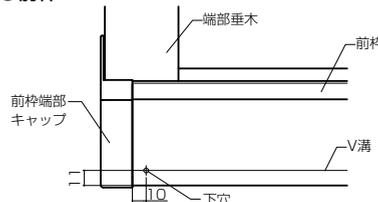
■前枘端部キャップ(2.5間通し)



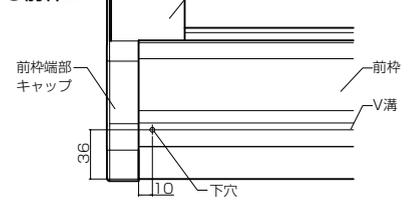
▲注意

- 指定の個所に必ずシーリングしてください。
- シリコンシーリングを行う場合は指定のアルコール系コーキング材を使用してください。
- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・東レシリコン SE960

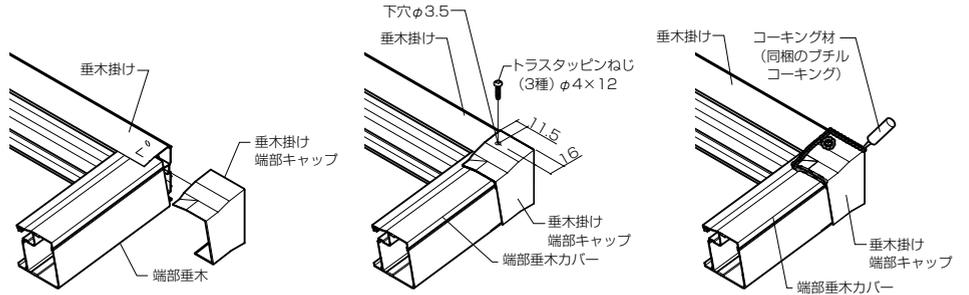
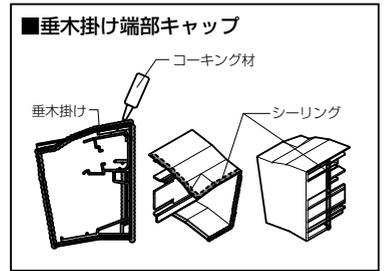
●前枘A



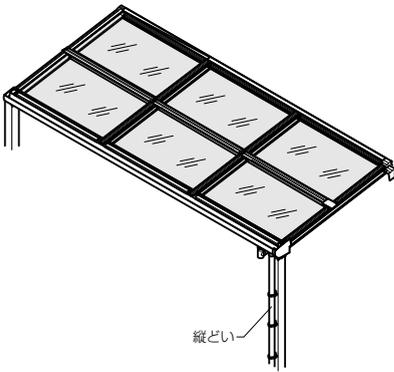
●前枘B



- ④垂木掛け端部キャップ(下止め用)にシーリングした後、キャップを取付けてください。
- ⑤取付けた端部キャップに下図を参考に下穴φ3.5をあけてください。
※障害物などによりねじの取付けが不可能な場合は、下穴加工およびねじ止めは不要です。
- ※下穴は垂木掛けの形材まであけてください。
- ⑥端部キャップを手回しドライバーでねじ止めてください。
- ⑦ねじ止めした後に、垂木掛け端部キャップの上部に図のようにシーリングしてください。

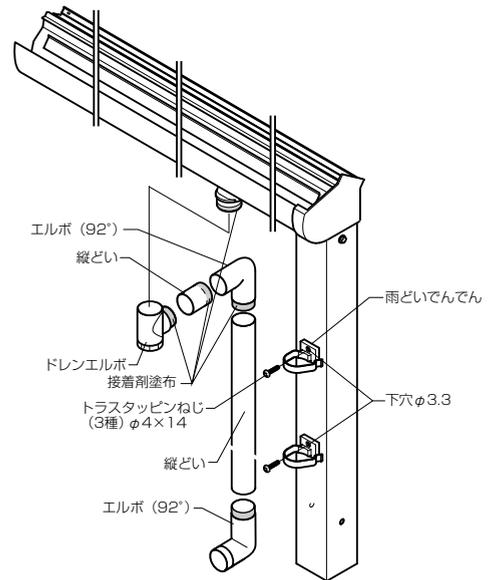
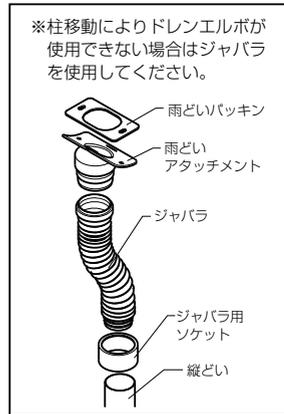


11 雨どいの取付け



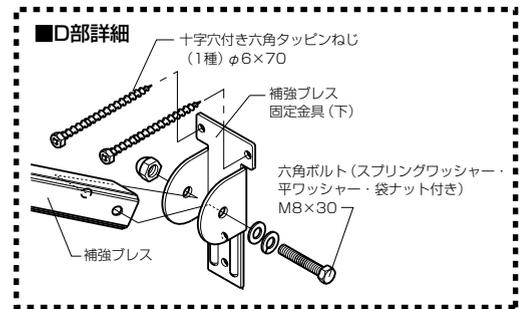
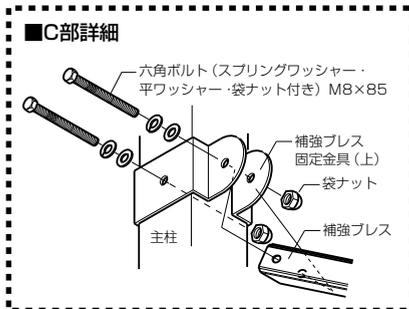
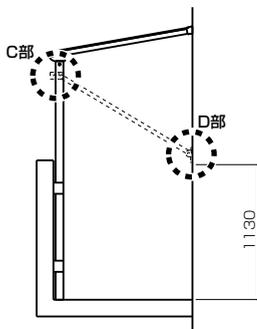
11 雨どいの取付け

- 図のように取付けてください。



■補強プレスの取付け

- 高い建物のそばや周りに障害物が少ないなどで、直接強い風が吹くような場所では補強プレスで製品の補強をしてください。



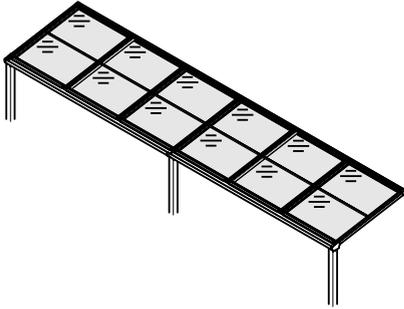
■ 連続タイプの場合1

※連続時の間口部材（前枠・垂木掛け）の切詰めは不要です。

1 前枠の加工

2 垂木掛けの取付け

- ①前枠スリーブの取付け
- ②前枠ジョイントカバーの取付け



3 前枠（補強桁）連結部の組立て

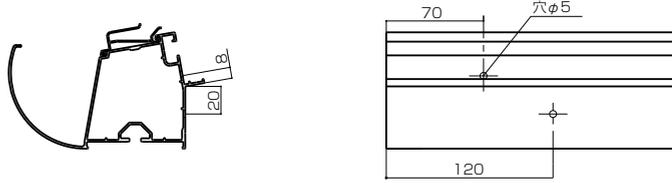
▲ 注意

●シリコンシーリングを行う場合は指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・東レシリコン SE960

1 前枠の加工

●前枠の連結する側の端部に図のようにφ5の穴をあけてください。



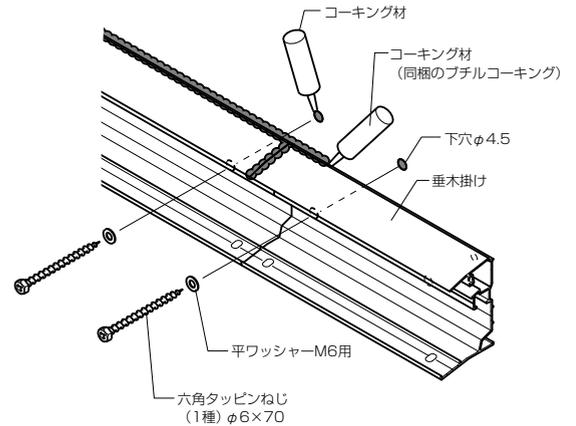
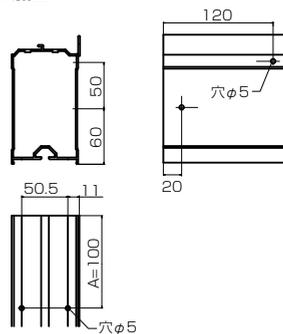
2 垂木掛けの取付け

●垂木掛けの躯体取付け穴（φ6.5）を柱や間柱など躯体構造位置に合わせてあけ直した後取付けてください。
※元のあいていた穴は穴ふさぎシールを使ってふさいでください。

▲ 注意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。

●補強桁Bの加工



3 前枠（補強桁）連結部の組立て

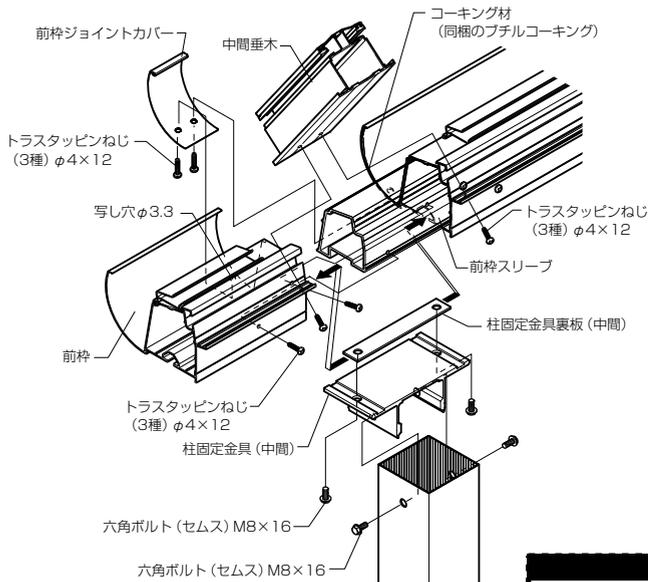
<造付けバルコニーの場合>

①前枠を前枠スリーブにねじ止めします。

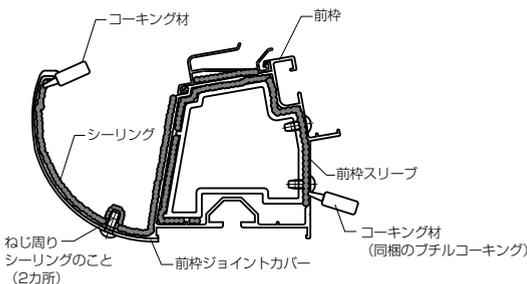
②前枠ジョイントカバーをねじ止めします。

※連結部には垂木と柱が取付きます。

※連結の際、柱は連結部への取付けを基本としますが、やむをえない場合は、移動しても差支えありません。

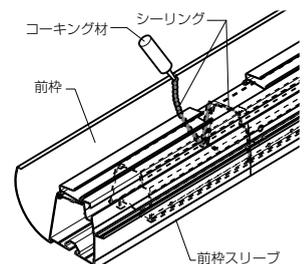


※ジョイント部シーリング箇所

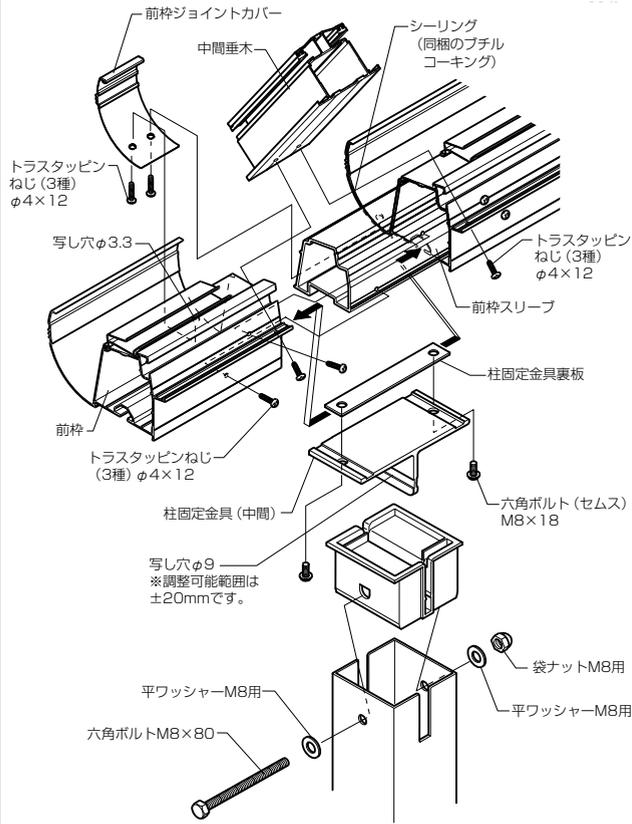


▲ 注意

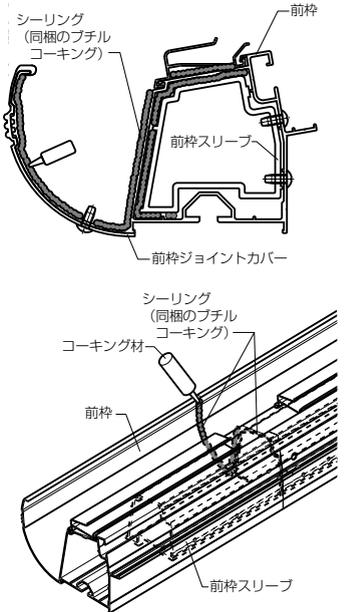
●指定の個所に必ずシーリングしてください。



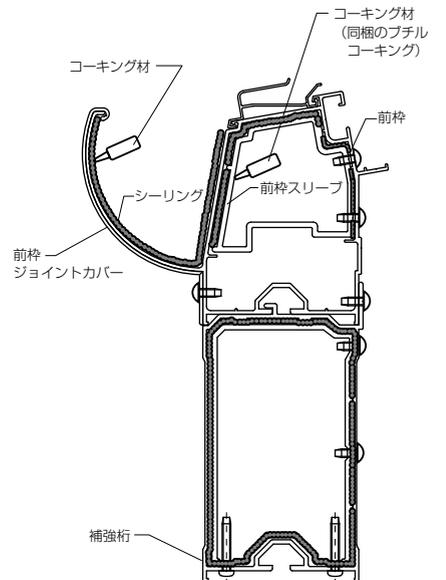
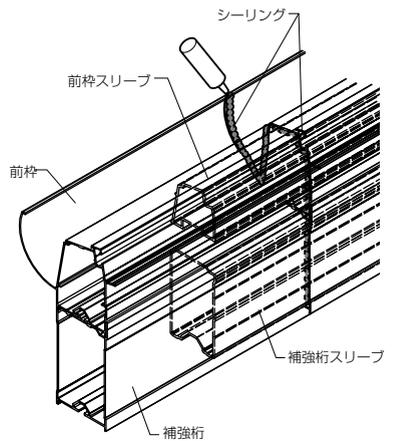
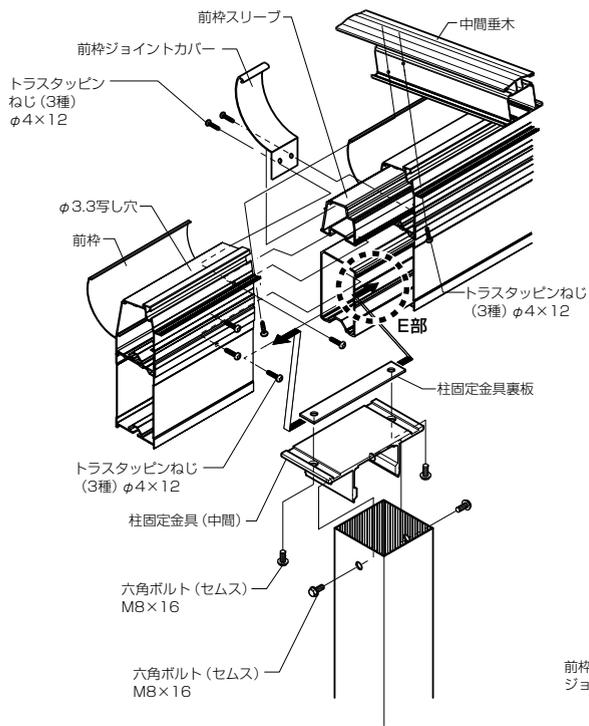
<屋根の場合>



※ジョイント部シーリング箇所

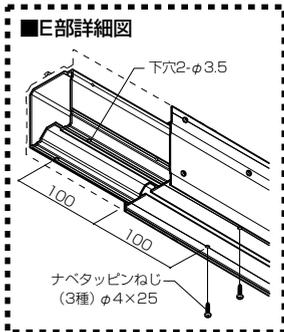


▲注意
●指定の個所に必ずシーリングしてください。



▲注意
●指定の個所に必ずシーリングしてください。

▲注意
●シリコンシーリングを行う場合は指定のアルコール系コーキング材を使用してください。
・信越化学工業 シーラント72
・東芝シリコン トスシール380
・東レシリコン SE960



■連棟タイプの場合2 (2.5間通しを使った連棟の場合)

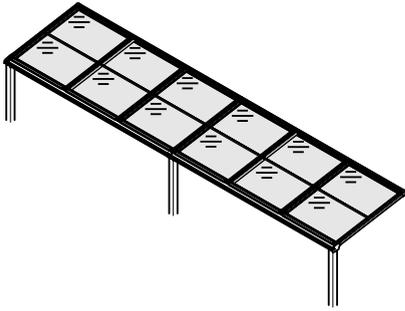
※連棟時の間口部材(前枠・垂木掛け)の切詰めは不要です。
 ※前枠の加工・垂木掛けの取付けについては、「連棟タイプの場合1」と同じです。

1 前枠の加工

2 前枠の組立て

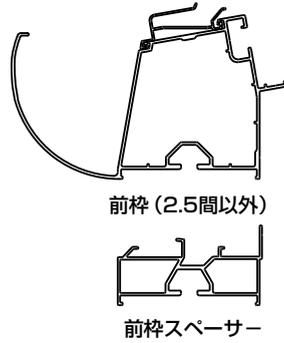
3 垂木掛けの取付け

4 前枠連結部の組立て... ①前枠スリーブの取付け
 ②前枠ジョイントカバーの取付け

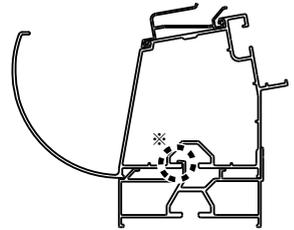
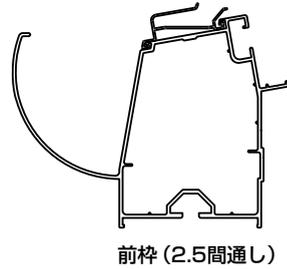
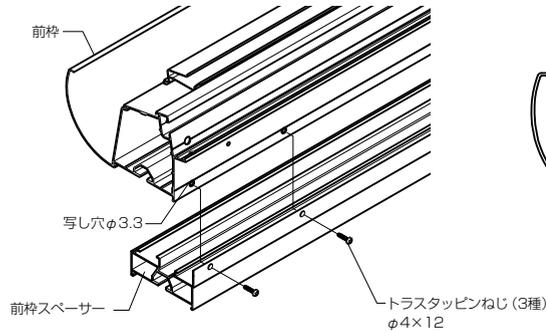


1 前枠の加工

※2.5間通しとの連結の場合、2.5間以外の前枠に前枠スペーサーを取付けます。



●図のように標準の前枠に前枠スペーサーを合わせ、φ3.3の写し穴をあけ、固定してください。



2 前枠の組立て

●前枠の組立てについては、「連棟タイプの場合1」を参照してください。

3 垂木掛けの取付け

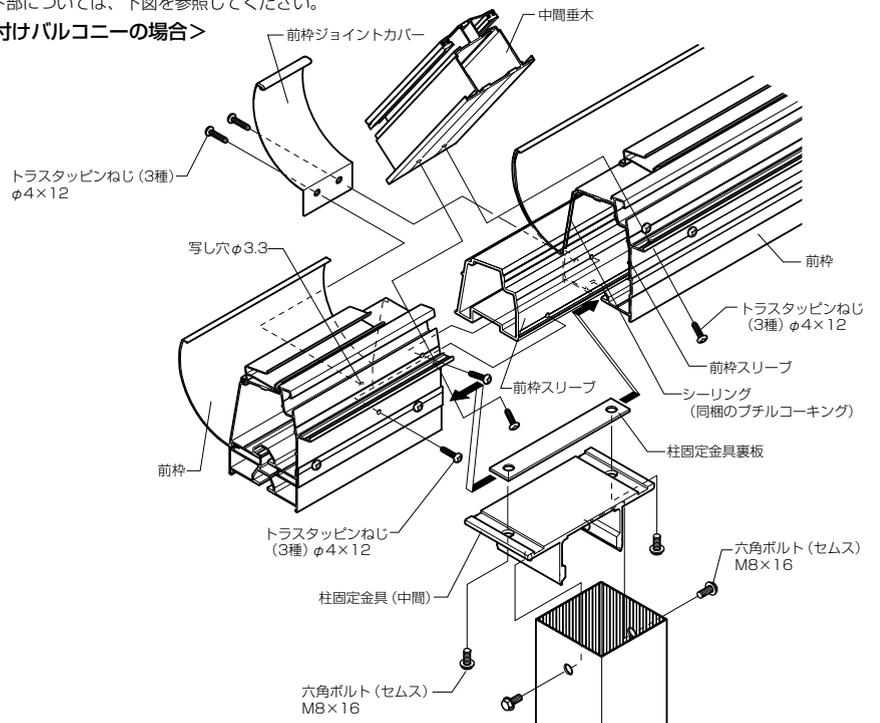
●垂木掛けの取付けについては、「連棟タイプの場合1」を参照してください。

4 連結部の組立て

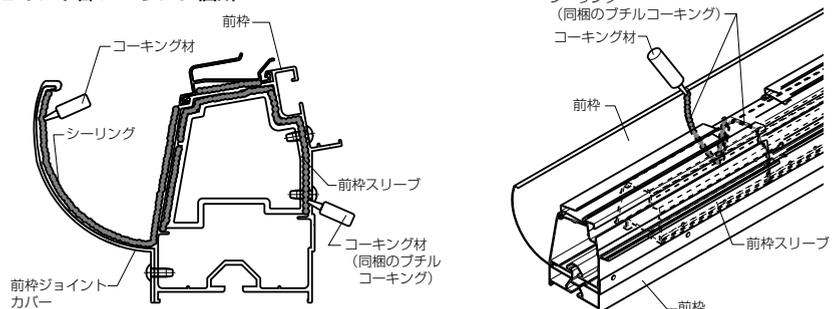
●連結部の取付方法については、「連棟タイプの場合1」を参照してください。

※前枠ジョイント部については、下図を参照してください。

<造付けバルコニーの場合>



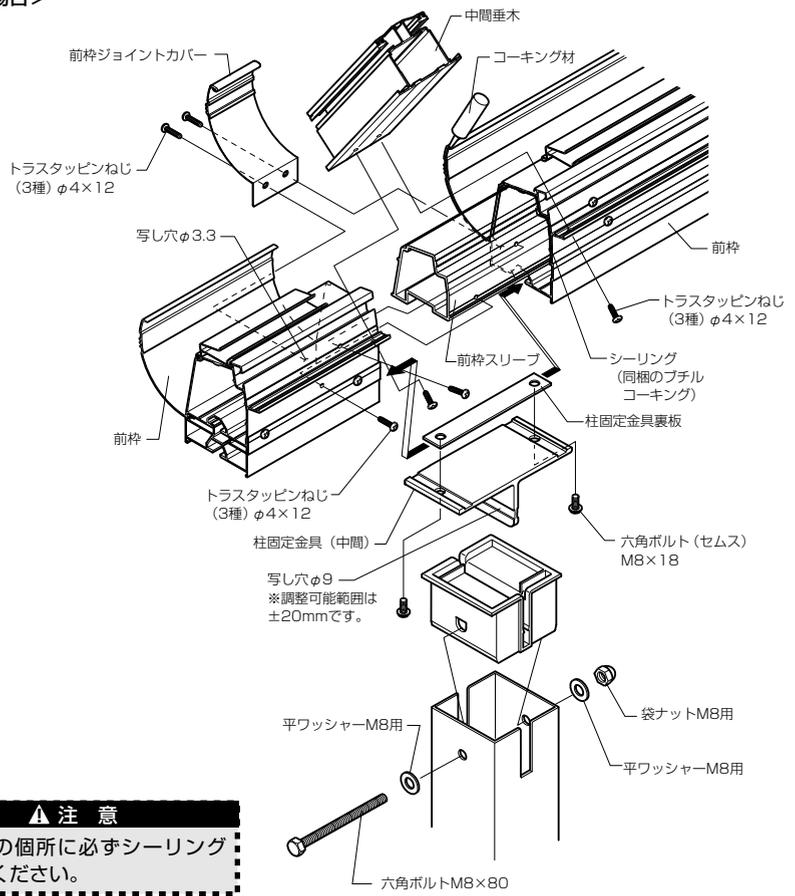
※ジョイント部シーリング箇所



▲注意

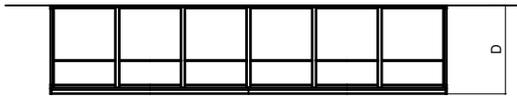
- 指定の個所に必ずシーリングしてください。
- シリコンシーリングを行う場合は指定のアルコール系コーキング材を使用してください。
- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・東レシリコン SE960

<屋根の場合>

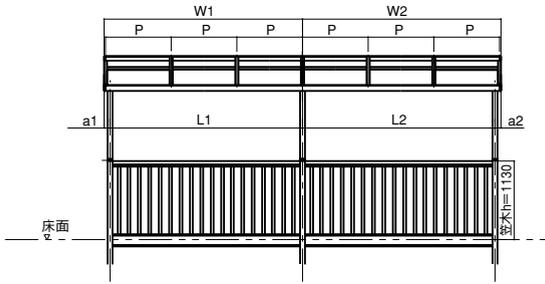


▲ 注意
 ●指定の個所に必ずシーリングしてください。

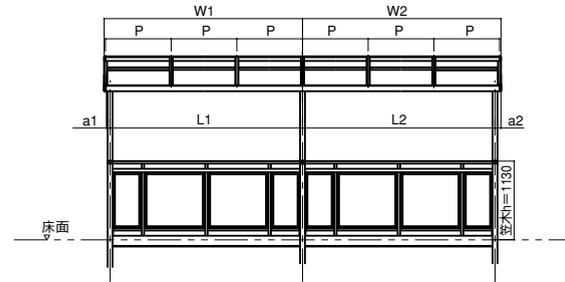
●2連棟



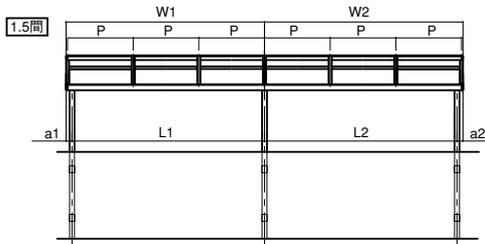
●アクトステージA型接続タイプ



●アクトステージB型接続タイプ

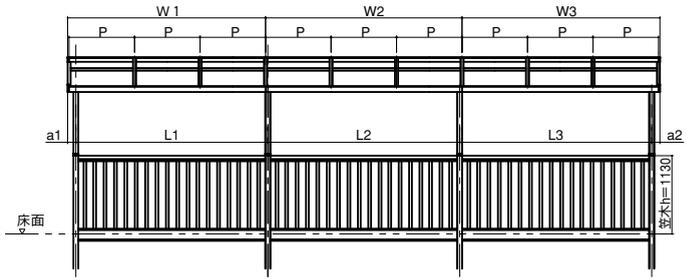


●造付け屋根タイプ

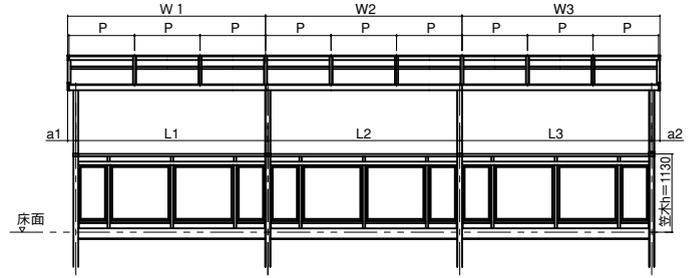


●3連棟

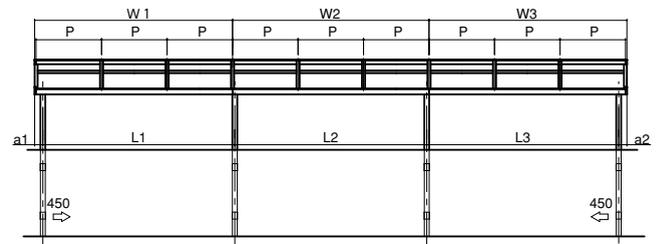
●アクトステージA型接続タイプ



●アクトステージB型接続タイプ



●造付け屋根タイプ



間口(関東間)

呼称	P	L1	L2	L3	W1	W2	W3	a1	a2
3.0間 (1.5+1.5)	940	2755	2755	—	2840	2840	—	85	85
3.5間 (1.5+2.0)		2755	3650	—	2840	3780	—	85	130
4.0間 (2.0+2.0)		3650	3650	—	3780	3780	—	130	130
4.5間 (2.0+2.5)		3650	4605	—	3780	4720	—	130	115
5.0間 (2.5+2.5)		4605	4605	—	4720	4720	—	115	115
5.5間 (2.0+1.5+2.0)		3650	2755	3650	3780	2820	3780	162.5	162.5
6.0間 (2.0+2.0+2.0)		3650	3650	3650	3780	3760	3780	185	185
6.5間 (2.0+2.5+2.0)	3650	4605	3650	3780	4700	3780	177.5	177.5	
7.0間 (2.5+2.0+2.5)	4605	3650	4605	4720	3760	4720	170	170	

間口(関西間)

呼称	P	L1	L2	L3	W1	W2	W3	a1	a2
2.5間 (1.0+1.5)	1040	2050	3005	—	2100	3140	—	50	135
3.0間 (1.5+1.5)		3005	3005	—	3140	3140	—	135	135
3.5間 (1.5+2.0)		3005	3960	—	3140	4180	—	135	220
4.0間 (2.0+2.0)		3960	3960	—	4180	4180	—	220	220
4.5間 (2.0+2.5)		3960	4915	—	4180	5220	—	220	305
5.0間 (2.5+2.5)		4915	4915	—	5220	5220	—	305	305
5.5間 (2.0+1.5+2.0)		3960	3005	3960	4180	3120	4180	277.5	277.5
6.0間 (2.0+2.0+2.0)	3960	3960	3960	4180	4160	4180	320	320	
6.5間 (2.0+2.5+2.0)	3960	4915	3960	4180	5200	4180	362.5	362.5	
7.0間 (2.5+2.0+2.5)	4915	3960	4915	5220	4160	5220	405	405	

■梱包明細書

●主柱セット(テラス用) *A: 600タイプ, B: 1500タイプ

名称	員数			
	A・標準	A・長尺	B・標準	B・長尺
主柱	2	2	2	2
柱固定金具(端部)	2	2	—	—
柱固定金具(中間)	—	—	2	2
柱固定金具裏板(中間)	—	—	2	2
アンカー棒	2	2	2	2
六角ボルト(セムス) M8×16	6	6	8	8
縦どい(φ40)	—	—	1	1
取付け説明書	1	1	1	1

●中間柱セット(テラス用) *A: 600タイプ, B: 1500タイプ

名称	員数			
	A・標準	A・長尺	B・標準	B・長尺
中間柱	1	1	1	1
柱固定金具(中間)	1	1	1	1
柱固定金具裏板(中間)	1	1	1	1
アンカー棒	1	1	1	1
六角ボルト(セムス) M8×16	4	4	4	4
縦どい(φ40)	—	—	1	1

間口(九州 四国間)

呼称	P	L1	L2	L3	W1	W2	W3	a1	a2
2.5間 (1.0+1.5)	1040	1945	2900	—	2100	3140	—	155	240
3.0間 (1.5+1.5)		2900	2900	—	3140	3140	—	240	240
3.5間 (1.5+2.0)		2900	3855	—	3140	4180	—	240	325
4.0間 (2.0+2.0)		3855	3855	—	4180	4180	—	325	325
4.5間 (2.0+2.5)		3855	4810	—	4180	5220	—	325	410
5.0間 (2.5+2.5)		4810	4810	—	5220	5220	—	410	410
5.5間 (2.0+1.5+2.0)		3855	2900	3855	4180	3120	4180	435	435
6.0間 (2.0+2.0+2.0)	3855	3855	3855	4180	4160	4180	477.5	477.5	
6.5間 (2.0+2.5+2.0)	3855	4810	3855	4180	5200	4180	520	520	
7.0間 (2.5+2.0+2.5)	4810	3855	4810	5220	4160	5220	562.5	562.5	

高さ

呼称	H	H'	h
3尺	2250	254.4	2504.4
4尺		307.3	2557.3
5尺		360.2	2610.2
6尺		413.1	2663.1

*h'・600タイプ2.5間通し、1500タイプの場合は、h+25

*本図の柱の長さは標準柱を示します。長尺柱の場合、アクトステージ接続タイプは+600mm、造付け屋根タイプは+450mmになります。

出幅

呼称	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785

●主柱セット(造付け屋根用) ※A:600タイプ、B:1500タイプ

名 称	員 数			
	A・標準	A・長尺	B・標準	B・長尺
主柱	2	2	2	2
柱固定金具(端部)	2	2	2	2
六角ボルト(セムス)M8×16	6	6	6	6
縦どい(φ40)	-	-	1	1
取付け説明書	1	1	1	1

●中間柱セット(造付け屋根用) ※A:600タイプ、B:1500タイプ

名 称	員 数			
	A・標準	A・長尺	B・標準	B・長尺
中間柱	1	1	1	1
柱固定金具(中間)	1	1	1	1
柱固定金具裏板(中間)	1	1	1	1
六角ボルト(セムス)M8×16	4	4	4	4
縦どい(φ40)	-	-	1	1

●造付け屋根用部品セット

名 称	員 数	
	1本用	2本用
柱壁付固定金具	2	4
柱キャップ	1	2
六角ボルトM6×85	2	4
平ワッシャーM6用	4	8
パネ座金M6用	2	4
袋ナットM6用	2	4
ナベタッピンねじ(3種)φ4×14	1	2
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	4	8
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	2	4

●柱セット(バルコニー屋根用アクトステージA型)

名 称	員 数			
	主柱		中間柱	
	標準	長尺	標準	長尺
主柱	2	2	-	-
柱連結材(コーナー用)(L=300mm)	2	2	-	-
中間柱	-	-	1	1
柱連結材(中間用)(L=450mm)	-	-	1	1
屋根柱固定金具(端部)	2	2	-	-
屋根柱固定金具(中間)	-	-	1	1
柱固定金具裏板(中間)	-	-	1	1
屋根柱キャップ	2	2	1	1
柱ジョイントカバー(アクトステージA型用)	2	2	1	1
六角ボルトM8×80	2	2	1	1
六角ボルト(セムス)M8×18	2	2	2	2
平ワッシャーM8用	4	4	2	2
袋ナットM8用	2	2	1	1
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	16	16	8	8
皿小ねじφ4×10	4	4	2	2
取扱い説明書(施主様用)	1	1	-	-

●柱セット(バルコニー屋根用アクトステージB型)

名 称	員 数			
	主柱		中間柱	
	標準	長尺	標準	長尺
主柱	2	2	-	-
柱連結材(コーナー用)(L=300mm)	2	2	-	-
中間柱	-	-	1	1
柱連結材(中間用)(L=450mm)	-	-	1	1
屋根柱固定金具(端部)	2	2	-	-
屋根柱固定金具(中間)	-	-	1	1
柱固定金具裏板(中間)	-	-	1	1
屋根柱キャップ	2	2	1	1
柱ジョイントカバー(アクトステージB型コーナー用)	2	2	-	-
柱ジョイントカバー(アクトステージB型中間用)	-	-	1	1
六角ボルトM8×80	2	2	1	1
六角ボルト(セムス)M8×18	2	2	2	2
平ワッシャーM8用	4	4	2	2
袋ナットM8用	2	2	1	1
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	16	16	8	8
皿小ねじφ4×10	4	4	2	2
取扱い説明書(施主様用)	1	1	-	-

●中間垂木セット 下止め仕様

名 称	員 数											
	3R			4R			5R			6R		
	1本入	2本入	3本入									
中間垂木	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
後付けビード	4	8	12	4	8	12	6	12	18	6	12	18

●桁Bセット 1500タイプ2.5間(関東間)

名 称	員 数
補強桁B	1
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	8

●桁連結材セット

名 称	員 数
補強桁スリーブ	1
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	4
ナベタッピンねじ(3種)φ4×25	4

●柱セット(バルコニー屋根用ブロードステージ)

名 称	員 数	
	1本入	2本入
屋根柱(L=2560mm)	1	2
屋根柱上部固定ブロック	1	2
ナベ小ねじM6×10	4	8
六角ボルトM8×25	2	4
スプリングワッシャーM8用	4	8
平ワッシャーM8用	6	12
袋ナットM8用	4	8
屋根柱固定金具(上)	1	2
屋根柱固定金具(下)	1	2
控棒取付け台カバー	1	-
70柱キャップ	1	2
六角ボルトM8×90	2	4
トラスタッピンねじ(3種)φ5×16	8	16
取付け説明書	-	1

●ブロードステージ柱取付け部品セット

名 称	員 数
柱固定金具裏板(持出し柱用)	1
柱固定金具裏板(BS接続用)	1
柱固定金具スペーサー	1
六角ボルトM8×30	2
六角ボルトM8×90	2

●長さセット 下止め仕様(関東間、関西間・九州四国間600タイプ)

名 称	員 数			
	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間通し
前枠	1	1	1	1
下止め用垂木掛け	1	1	1	1
パネル押え	2	3	4	5
後付けビード	2	3	4	5

●長さセット 下止め仕様(関東間、関西間・九州四国間1500タイプ)

名 称	員 数			
	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間通し※
前枠	1	1	1	※1
下止め用垂木掛け	1	1	1	1
パネル押え	2	3	4	5
後付けビード	2	3	4	5
縦どい(φ40)L=800mm	1	1	1	1

※1500タイプ2.5間通しは関東間のみです。

●野縁セット(関東間 関西間・九州四国間) 600タイプ、1500タイプ

名 称	員 数							
	1.0間		1.5間		2.0間		2.5間通し※	
	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
野縁	2	4	3	6	4	8	5	10

※1500タイプ2.5間通しは関東間のみです。

●端部垂木セット 下止め仕様

名 称	員 数			
	3R	4R	5R	6R
端部垂木(右)	1	1	1	1
端部垂木(左)	1	1	1	1
後付けビード	4	4	6	6

●前枠スペーサーセット

名 称	員 数		
	1.0間	1.5間	2.0間
前枠スペーサー	1	1	1
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	5	5	5

●長さ連結材セット

名 称	員 数
前枠スリーブ	1

●部品セット 下止め仕様(単体) 600タイプ

名 称	員 数							
	1.0間		1.5間		2.0間		2.5間通し※	
	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺
前枠端部キャップ(右)	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠端部キャップ(左)	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(右用)	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(左用)	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠スライド部品(下止め)	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛けスライド部品(下止め)	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎシール	4	4	4	4	4	4	4	4
十字穴付き六角ボルトM4×12	4	4	6	6	8	8	10	10
平ワッシャーM4用	4	4	6	6	8	8	10	10
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	3	3	4	4	5	5	6	6
平ワッシャーM6用	3	3	4	4	5	5	6	6
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	10	15	15	21	19	28	24	35
ナベタッピンねじ(3種)φ4×12	4	4	4	4	4	4	4	4
ブチルコーキング	1	1	1	1	1	1	1	1
取付け説明書	1	1	1	1	1	1	1	1
トラスタッピンねじ(1種)φ4×12	2	2	2	2	2	2	-	-
トラスタッピンねじ(1種)φ4×18	-	-	-	-	-	-	2	2

●部品セット 下止め仕様(連棟) 600タイプ

名 称	員 数							
	1.0間		1.5間		2.0間		2.5間通し	
	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺
穴ふさぎシール	2	2	2	2	2	2	2	2
十字穴付き六角ボルトM4×12	4	4	6	6	8	8	10	10
平ワッシャーM4用	4	4	6	6	8	8	10	10
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	3	3	4	4	5	5	6	6
平ワッシャーM6用	3	3	4	4	5	5	6	6
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	15	19	19	26	24	32	28	39
ブチルコーキング	1	1	1	1	1	1	1	1

●部品セット 下止め仕様(単体) 1500タイプ

名 称	員 数							
	1.0間		1.5間		2.0間		2.5間通し※	
	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺
前枠端部キャップ(右)	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠端部キャップ(左)	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(右用)	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(左用)	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠スライド部品(下止め)	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛けスライド部品(下止め)	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいアタッチメント	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン	2	2	2	2	2	2	2	2
エルボ(92°)	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいでんでん	3	3	3	3	3	3	3	3
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	7	7	7	7	7	7	7	7
接着剤	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎシール	4	4	4	4	4	4	4	4
十字穴付き六角ボルトM4×12	4	4	6	6	8	8	10	10
平ワッシャーM4用	4	4	6	6	8	8	10	10
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	3	3	4	4	5	5	6	6
平ワッシャーM6用	3	3	4	4	5	5	6	6
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	10	15	15	21	19	28	24	35
ナベタッピンねじ(3種)φ4×12	4	4	4	4	4	4	4	4
ブチルコーキング	1	1	1	1	1	1	1	1
取付け説明書	1	1	1	1	1	1	1	1
トラスタッピンねじ(1種)φ4×18	2	2	2	2	2	2	2	2

※ 1500タイプ2.5間通しは関東間のみです。

●部品セット 下止め仕様(連棟) 1500タイプ

名 称	員 数							
	1.0間		1.5間		2.0間		2.5間通し※	
	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺
前枠ジョイントカバー	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいアタッチメント	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン	2	2	2	2	2	2	2	2
エルボ(92°)	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいでんでん	3	3	3	3	3	3	3	3
トラスタッピンねじ(3種)φ4×14	7	7	7	7	7	7	7	7
接着剤	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎシール	2	2	2	2	2	2	2	2
十字穴付き六角ボルトM4×12	4	4	6	6	8	8	10	10
平ワッシャーM4用	4	4	6	6	8	8	10	10
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	3	3	4	4	5	5	6	6
平ワッシャーM6用	3	3	4	4	5	5	6	6
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	15	20	20	26	24	33	28	39
ブチルコーキング	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 1500タイプ2.5間通しは関東間のみです。

●アクリル・ポリカーボネート・熱線遮断ポリカーボネート屋根パネルセット

名 称	員 数											
	3尺			4尺			5尺			6尺		
	2枚入	3枚入	4枚入									
パネル3尺 (関東間/909.5×924 t=2.0) (関西 九州・四国間/909.5×1024 t=2.0)	2	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パネル4尺 (関東間/1214×924 t=2.0) (関西 九州・四国間/1214×1024 t=2.0)	-	-	-	2	3	4	-	-	-	-	-	-
パネル5尺 (関東間/1518.5×924 t=2.0) (関西 九州・四国間/1518.5×1024 t=2.0)	-	-	-	-	-	-	2	3	4	-	-	-
パネル6尺 (関東間/1823.5×924 t=2.0) (関西 九州・四国間/1823.5×1024 t=2.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4

●縦どいセット

名 称	員 数		
	標準	長尺	連結用
縦どい(φ40)	1	1	1
雨どいアタッチメント	1	1	-
雨どい穴ふさぎキャップ	1	1	-
雨どいパッキン	2	2	-
92°エルボ	2	2	-
ドレンエルボ	1	1	-
雨どいでんでん	3	4	4
接着剤	1	1	1
トラスタッピンねじ(3種)φ4×14	7	8	4
雨どいジョイナー	-	-	1